

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成28年 4月 1日 策定

平成30年 6月 1日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

教育総務課

補助金等の名称	高等学校等奨学金
---------	----------

予算科目	一般会計	款	9	項	1	目	2
予算事業名	奨学資金補助事業費						
実施計画の位置づけ	経済面での学習支援を行います						

補助金分類			
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接	国県補助なし	千円
交付先	個人		
支出根拠規定	高等学校等奨学金交付要綱		

補助の目的	経済的な理由により修学が困難な方に対し、修学を支援する。
補助の効果	経済的な理由により高等学校等に修学することが困難な方の修学時の経済的負担が軽減される。
補助対象事業の 具体的内容	経済的な理由によって高等学校等に修学することが困難な方に対して、一定の条件のもとに授業料以外の学資の一部を補助し、修学を支援するものである。
対象経費及び補助率	対象経費：修学に要する経費 補助率：年80,000円を上限 「千葉県高等学校等奨学のための給付金」制度に該当する世帯については、8万円から県の支給金額を減額して交付する。
補助金額の根拠	授業料以外にかかる経費から算出している。
備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他
補助期間	平成27年 4月 1日～令和2年 3月31日

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課		教育総務課	
補助金等の名称		高等学校等奨学金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,600	補助交付者70人		5,829	補助交付者90人
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を交付し、修学支援をすることができた。引き続き、経済的な理由により修学が困難な方の負担軽減を図り、支援に努める。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,600	補助交付者100人		4,793	補助交付者93人
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を交付し、修学支援をすることができた。引き続き、経済的な理由により修学が困難な方の負担軽減を図り、支援に努める。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,600	補助交付者100人		4,765	補助交付者85人
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を交付し、修学支援をすることができた。引き続き、経済的な理由により修学が困難な方の負担軽減を図り、支援に努める。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,600	補助交付者85人		4,851	補助交付者64人
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を交付し、修学支援をすることができた。引き続き、経済的な理由により修学が困難な方の負担軽減を図り、支援に努める。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値		決算額 〔千円〕	各年度成果値
	5,600	補助交付者70人		4,655	補助交付者61人
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を交付し、修学支援をすることができた。引き続き、経済的な理由により修学が困難な方の負担軽減を図り、支援に努める。				
計画期間終了後の最終的な目標値		令和元年度時点において、延べ425人の生徒について、修学時の経済的負担軽減を目指す。			
計画期間終了後の最終的な成果値		平成27年度から令和元年度までの計画期間において、393人の奨学金の交付を行った。			